

テレサ・カレーニョ ユース・オーケストラ・オブ・ベネズエラ

Teresa Carreño Youth Orchestra of Venezuela



©Wolf Marloh



©大杉年平

指揮: クリスティアン・バスケス

Christian Vásquez, Conductor

ピアノ: 小曽根 真 (11/17公演)

Makoto Ozone, Piano

東京芸術劇場コンサートホール

(両日とも)

一般発売 7/4(土) 10:00~

チケット S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥3,000 D ¥1,500

主催: 駐日ベネズエラ・ボリバル共和国大使館、東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、一般社団法人エル・システマジャパン、豊島区 (11/21公演)

協力: TCYO日本ツアー支援委員会

招聘・制作: KAJIMOTO

助成: 文化庁 平成27年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業 池袋/としま/東京アーツプロジェクト事業 (11/21公演)

協賛: シモン・ボリバル音楽財団、ヒルティ財団



EL SISTEMA

世界が注目するエル・システムとは

1975年、ホセ・アントニオ・アブレウ氏の提唱によりベネズエラで始まった、音楽による無償の青少年教育プログラム。子どもたちは政府支援のもと、集団での音楽活動を通じて社会性と自己の個性の表現力を身に付ける。高い音楽性と、音楽で社会変革する理念は世界中で注目され世界52カ国以上に展開中。

2015/11/17 (火) 18:00ロビー開場 / 19:00開演
2015/11/21 (土) 14:00ロビー開場 / 15:00開演

チケット・全席指定 **一般発売 7/4 (土) 10:00～**
S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥3,000 D ¥1,500

プレイガイド

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296
(休館日を除く10:00-19:00) <http://www.geigeki.jp/>

カジモト・イープラス 0570-06-9960
<http://kajimotoeplus.com/>

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00～18:00)もご選択いただけます。
ホームページからお申込みいただけます(パソコンも携帯も同じアドレス)。

チケットぴあ 0570-02-9999
【Pコード】 17日:269-420 / 21日:267-965
イープラス <http://eplus.jp/>
ローソンチケット 0570-084-003
【Lコード】 17日:35043 / 21日:35213
CNプレイガイド 0570-08-9990 (17日のみ取扱い)
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (21日のみ取扱い)
(休館日を除く10:00-19:00)

※やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承願います。
※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

東京芸術劇場託児施設 だっこルーム 電話:03-3981-7003

東京芸術劇場でご鑑賞の際には、一時託児をご利用いただけます！
利用日の運営事業所1営業日前正午までの事前予約制。
利用時間：開演30分前から終演30分後まで
利用料金(1公演あたり)：生後3ヵ月から1歳 2,560円(税込)、2歳から6歳(未就学児) 2,160円(税込)



ケストラに客演している。2013年にTCYOを率いてザルツブルク音楽祭に出演。最近ではロンドン、リスボン、トゥールーズ、ミュンヘン、ストックホルム、イスタンブールなど4度目の欧州ツアーにも導いた。エル・システム出身で、ドゥダメルに続く次世代の指揮者として、その実力への期待は欧州にも広がっている。



クリスティアン・バスケス【指揮】

Christian Vázquez, Conductor

テレサ・カレーニョ・ユース・オーケストラ・オブ・ベネズエラ(TCYO)音楽監督。1984年カラカス生まれ。9歳でサン・セバスティアン・デ・ロス・レジェス交響楽団にヴァイオリン奏者として加わる。2006年、ホセ・アントニオ・アブレウのもとで指揮を学びはじめ、ほどなくホセ・フェリクス・リバス記念アラグア青少年交響楽団の音楽監督に就任。2008年4月、シモン・ボリバル交響楽団でマーラーの交響曲第2番を指揮しデビュー。これまで、フィルハーモニア管、ウィーン放送響、トゥールーズ・キャピトル国立管、イスラエル・フィル、ベルリン・フィル等他にも多数のオー

小曽根 真【ピアノ】 ※17日のみ

Makoto Ozone, Piano

1983年パークリー音楽大学ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。近年はクラシックにも取り組み、国内外の主要オーケストラと共演を重ね高い評価を得ている。14年2月にはニューヨーク・フィルのアジアツアーに初の日本人ジャズ・ピアニストとして抜擢され、その後ニューヨークでの特別公演への出演が急速決定。満員の聴衆に迎えられ、NYタイムズ紙をはじめ多くのメディアでその成功が絶賛された。また、自身のビッグバンドNo Name Horsesが結成10周年を迎え「Road」をリリース、全国ツアーを行った。平成25年度文部科学大臣賞を受賞。2008年、ベネズエラにおいてシモン・ボリバル響と共演している。



テレサ・カレーニョ・ユース・オーケストラ・オブ・ベネズエラ

Teresa Carreño Youth Orchestra of Venezuela (TCYO)

エル・システムで学ぶ子どもたちで組織された数多くあるオーケストラのうち、TCYOは2007年に活動をスタートしたエル・システム第3世代の新しいオーケストラ。16～25歳の精鋭・気鋭の約165名で活動している。これまでグスターボ・ドゥダメル、ディエゴ・マテウス、ジョシュア・ドス・サントスらベネズエラ出身の指揮者と共演をするほか、サイモン・ラトル、クラウディオ・アバド、クアク・スン、レベッカ・ミラー、ニコライ・ズナイダー等の世界的な指揮者や、イツァーク・パールマン、ヨーヨー・マ、クシシュトフ・ペンドレツキと共演を果たしている。2009年TED賞授賞式において、カラカスから衛星中継でドゥダメル指揮のもと演奏を披露。2010年に初の欧州ツアーを実現し、ボンのベートーヴェン・フェスティバル、ベルリン(ラトル指揮)、ウィーン、アムステルダム、マドリッド、ロンドンで公演。2012年には2度目の欧州ツアーを実施した。2013年にはザルツブルク音楽祭にデビュー。ザルツブルク祝祭大劇場での公演は現地から高い評価を得て賞賛された。2014年の欧州ツアーでは、エル・システムの理念に影響を受けた試みがスタートしているストックホルム、ミュンヘン、リスボン、トゥールーズ、ロンドン、イスタンブールの子どもたちとの交流事業を実施するなど、教育プログラムにも力を入れている。

ワークショップ

1日4時間×3日間、楽器未経験の方に楽器と指導を無償で提供します。最終日には、来日するオーケストラメンバーの一部と舞台で一緒に演奏することが目標！日本における65歳以上人口の総人口に占める割合は25%となり、このような日本社会で65歳以上の方々の「生きがい」は大きなテーマとなっています。楽器を手にして合奏を楽しむ、コミュニティに属することで自己の存在意義を感じること。誰かに必要とされていると分かり、生きがいを感じること。個々の背景に関係なく音楽の場を提供することで、「音楽で社会を変革する」というエル・システムの理念を体験するワークショップです。

『50歳からの！12時間でシンフォニーに挑戦しよう！』

- 11/16(月)、11/17(火)、11/18(水) 15:00～19:00 練習(東京芸術劇場リハーサル室ほか)
- 11/18(水) 19:00～20:30 バスケス指揮、テレサ・カレーニョ・ユース・オーケストラメンバーと合同演奏を予定。(東京芸術劇場コンサートホール) ※3日間連続ワークショップです。

参加条件：楽器未経験者で50歳以上、全日程参加可能な方
ご参加：無料 ※事前申込制
ご観覧：無料 ※18日の合同交流演奏のみ可。事前申込制。
定員：各楽器2名
(ヴァイオリン、チェロ、フルート、クラリネット、ホルン、トランペット、トロンボーン、打楽器)
講師：指導経験豊富な講師陣が指導いたします。
練習曲：ベルリオーズ／幻想交響曲 op. 14 第4楽章より
その他：ゲストとして、65歳以上のシニアで組織されるオーケストラ『ORCHESTRA 65+』が登場し、交流します。

【申し込み方法】以下の通りご記入の上、ハガキまたはメールでお申込み下さい。
①名前、フリガナ
②年齢、性別、職業
③希望楽器(第3希望まで)
④電話番号、メールアドレス

●申し込み・お問い合わせ
KAJIMOTO エル・システム室 ワークショップ参加応募係
〒104-0061
東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階
el2015@kajimotomusic.com

無料・事前申込制